



株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス  
2021年7月1日

## PPIH グループ店舗で熱中症予防の啓発活動を開始！

～全国の店舗従業員 400 名超が「熱中症対策アドバイザー」養成講座を修了～

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(本社:東京都目黒区、代表取締役社長 CEO:吉田直樹、以下「PPIH」)は、7月1日(木)から全国の PPIH グループ店舗で、お客さまに熱中症予防のための具体的な行動を呼びかける啓発活動を開始しましたのでお知らせします。

### ■啓発活動概要

全国の PPIH グループ店舗で、店内放送やポスター、動画、POP などの店内販促物を活用して、お客さまに熱中症予防行動を呼びかけます。

- ・実施期間:2021年7月1日(木)～2021年8月31日(火)
- ・実施店舗:PPIH グループの国内店舗((全国のドン・キホーテ、MEGA ドン・キホーテ、アピタ、ピアゴ、MEGA ドン・キホーテ UNY、長崎屋、ピカソ等の各店 ※一部店舗を除く)

### ■店舗従業員 400 名超が「熱中症対策アドバイザー」養成講座を修了！

全国の PPIH グループ店舗に勤務する 400 名以上の従業員が「熱中症対策アドバイザー」養成講座(主催:「熱中症予防声かけプロジェクト～ひと涼みしよう～」、協力:大塚製薬株式会社)を修了し、熱中症に関する学んだ知識を、接客や店内販促物に活かし、来店されるお客さまに“予防”のための具体的な行動を呼びかけます。

### ■熱中症対策アドバイザーについて

近年、気候変動の影響等で、緊急搬送人員数や、死亡者数が増加しており、社会問題になっている熱中症。養成講座にて、イベント・スポーツ・教育・保育・介護などの現場における、熱中症対策のスキルを学び、講座修了試験に合格すれば「熱中症対策アドバイザー」の称号を使用することができます。

習得した知識を活かし、夏の様々なシーンで適切な熱中症対策を行うことができます。

PPIH グループは、ご来店されるお客さまに熱中症予防のための正しい情報を提供し、SDGsの目標 13(13.1<sup>\*</sup>)に寄与してまいります。



※目標 13「気候変動に具体的な対策を」のターゲットの 1 つ。「13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱性(レジリエンス)及び適応の能力を強化する。」



▲「STOP! NECHUSHO」T シャツを着用する熱中症対策アドバイザー



▲「熱中症対策アドバイザー」修了証(見本)



▲熱中症予防啓発ポスター



▲熱中症予防啓発 POP

■一般の方のお問合せ先 PPIH グループ  
 HP<<https://www.ppihgroup.com/form/pc/index.php?fn=1&gr=PR&ge=inquire>>の  
 「ご意見・お問い合わせ」フォームをご利用ください。

■報道関係の方からのお問合せ先 株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス 広報室  
 【電話】03-5725-7666 【E-mail】[pr@ppih.co.jp](mailto:pr@ppih.co.jp)